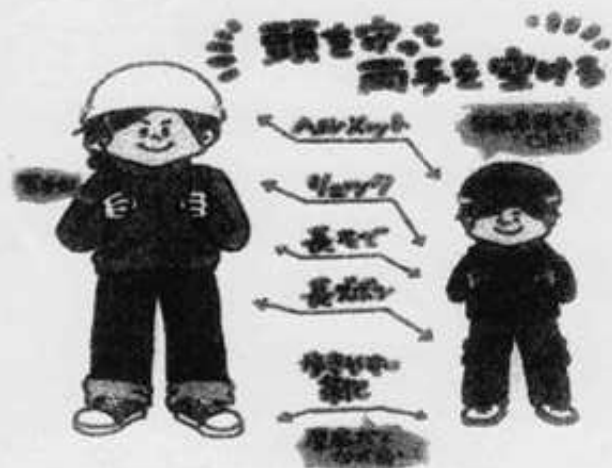




令和6年12月5日

自主防災ときとう

発行 時任町会自主防災部
 防災部長 佐久間英昭
 函館市時任町19-13
 電話 51-8429
 (時任町会館内)



家を出る前にチェック

- (1) 避難場所に向かう前にならぬ5点を確認しましょう
- (2) 停電しまった場合でもブレーカーは必ず落として避難しましょう。
- (3) 復旧して家に帰ってすぐ電源を入れますと漏電、火災の原因になります。
- (4) 家電のコンセントも抜いておくこと。

避難する時の服装

- (1) 避難する時はズボンをはき、動きやすい格好で
- (2) 夏場でも長袖とズボン
- (3) 靴はスニーカーなど、履きなれたもの
- (4) 長靴は中に水が入ると重くなり動きづらいので不可です。
- (5) 雨具はカッパの方が機能的
- (6) 傘は道路状況を確認するために必要



いざ避難する その前に!!

- ブレーカーを落とす
- 火の元を確認
- ガスの元栓を締める
- 水道の元栓を締める
- 戸締りをする



家族への伝言も残しましょう。

- 紙やガムテープに書いて、玄関や窓に貼る。
- 伝言ダイヤルにもメッセージを残す。



必要なものチェックリスト

飼い主の防災グッズ



- ペットの防災グッズ
- ペットと飼い主の情報を記録したもの(この手帳)
 - 5日以上以上のフード、水、食器
 - 療法食、薬(必要な場合)
 - 予備の首輪、リード(型め、伸びないもの)
 - トイレ、ブラッシング用品
 - 新聞紙、タオル、毛布、おもちゃなど